

# Re:のうび

## — 描いてつくって考える「農民美術」 —

長野県指定伝統的工芸品にもなっている「農民美術」。その歴史を紐解きながら、当初の「農民美術」制作を現代におきかえ、参加者自身がデザインし制作することを通じて、地域の文化や伝統を改めて考えるための講座です。

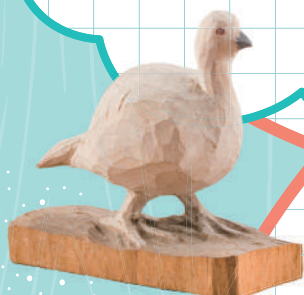
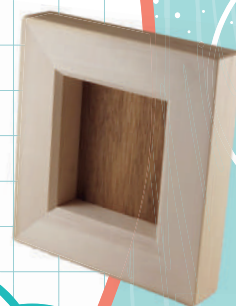
毎回少しずつの農民美術に関する講義と、作品制作を行います。大正時代の青年たちのように、実際の花から簡単なデザインをおこし、小さな木彫フレームを作ってみましょう。木彫は初心者の方向けの内容です。

- ✓ 地域の文化や伝統に興味がある
- ✓ ものづくりが好き
- ✓ そもそも「農民美術」って何なのか知りたい
- ✓ 簡単な木彫りならやってみたい
- ✓ クリエイティブなことに興味がある
- ✓ 新しいことを始めたい、学んでみたい

上記にひとつでも当てはまる方、ご応募お待ちしております。



15×16センチの木製フレーム。できあがったら布地や切手を飾っても◎



11月20日(日)、12月3日(土)  
12月10日(土)、12月17日(土)  
各日13:00～16:30【全4回】

**場所** まちなかキャンパスうえだ  
(上田市中央2-5-10丸陽ビル)

**対象** 高校生以上

**定員** 15名(先着)

**講師** 制作指導:徳武忠造とくたけ ちゅうぞう(長野県農民美術連合会会長)

講義:石川義宗いしかわ よしむね(長野大学企業情報学部企業情報学科教授)、当館学芸員

**料金** 一般 5,000円、大学生 3,000円、高校生 2,500円(受講料・材料費込)

**申込** 10月23日(日)～10月31日(月)にホームページの申込みフォームから。

